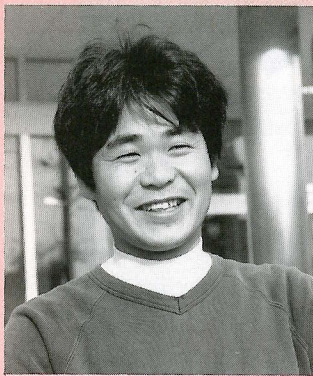




10区 岩崎良治さん
(会社役員 30歳)

だんだん父親から任せられる分野が多くなってきたので、早くいろいろな仕事にマスターできるように勉強していきたいと思っています。それに、毎日が仕事に追われっぱなしなので、ゆとりがもてるよう工夫も。榛東は東京圏、観光面に力を入れたらと思います。現代の若者たちの意識調査をするなど、時代を先取りした取り組みも大切ではないでしょうか。

時代を先取りした行政を

提言します わが

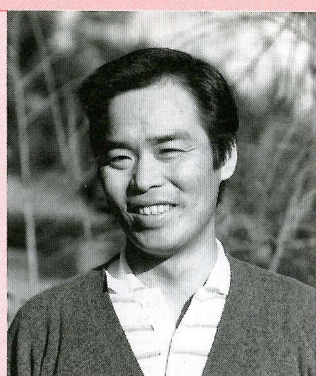
ことし成人式を迎え大人の仲間入りをします。これから何事にも自覚と責任を持って行動したいと思います。昨年から始めたゴルフ、ことしはコースにも出てみたいですね。榛東村は都市部に近い割にはあまり知られていませんので、村の名を村から町へ移行させるなど、村のイメージアップを図るとともにPRにも努めてほしいですね。

18区 伊与久智代さん
(会社員 20歳)



村のイメージアップ作戦を

安らげるふるさとに



1区 清水康夫さん
(会社員 36歳)

三人の父親となり、ますます頑張らなくてはと思っています。子どもたちが伸び伸びと成長できるような家庭環境をつくっていききたいですね。わざわざ村外に遊びに行かなくてもいいように、身近なところに公園があるといいと思います。できれば大字に一カ所づつぐらい。安らぎと潤いのあるふるさとであってほしいですね。

ことしは飛躍の年

We love Shinto



広報

1991年 1 月号 (No.237)

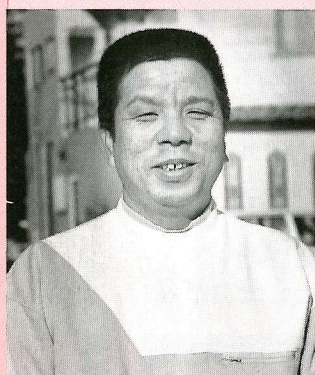
しんとう

活力と文化に満ちた住みよい村

榛東

自分で始めたこの建具店も、おかげ様で20周年を迎えることができました。これも、お客様との信頼関係を大切にできたからこそでしょうか。ことしもこの気持ちを大切に頑張りたいですね。現在の榛東村は、古くからある産業に元気がないので、活気を取り戻すために力を入れてほしいと思います。

17区 笹沢高次さん
(建具店経営 42歳)



伝統産業の活性化に力を

愛するふるさとへの為に

心の教育を大切に



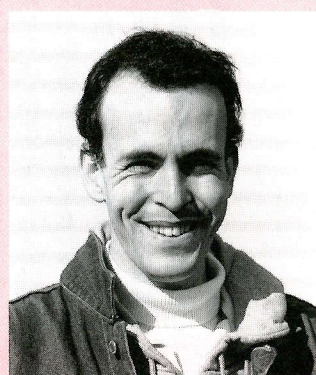
10区 湯浅とき江さん
(生花店経営 40歳)

うちのお店も十年目を迎えることができました。これからお客様とのニーズにお応えし、どなたでも気軽に立ち寄れるようなお店にしていきたいと思っています。母の日のプレゼントに花を買う小・中学生の男の子を見ると何か、ほのぼのとしたものを感じます。人間関係がぎくしゃくしている世の中、心の教育を大切にしてほしいですね。

わたしの抱負

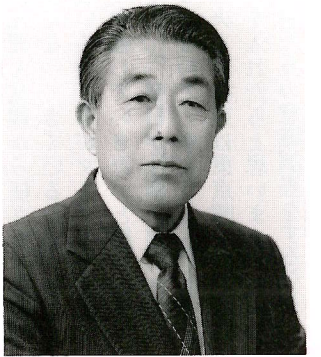
日本にきて2回目のお正月。榛東村のみなさんはいい人ばかりで、この村が益々好きになりました。将来はこの体験と語学力を生かした仕事をしたいので、滞在中はいろいろなことを勉強したいと思っています。村で国際交流事業を始めたのは実にいい事、益々活発にしてください。私もお手伝いします。

1区 D.J.シャパードさん
(英語指導助手 26歳)



国際交流に私も一役

個性あふれる 村づくりにまい進



村 長
浅見道雄

新年明けましておめでとうございます。村民のみなさん、ご家族おそろいで輝かしい新春を迎えられ、心よりお喜び申し上げます。

私が村長職二期目となり、早一年半が経過いたしました。私もようやくこの職に慣れ、いささか自信を持って行政を執行できるようになりました。これもひとえに、村議会議員さんをはじめとした要職にある方々、そして、広く村民みなさまの暖かいご支援とご協力の賜と深く感謝しております。

また、昨年は、一時期体調をくずし入院を余儀なくされましたが、この間、多くの方々にお見舞や励ましのお言葉をいただき、おかげ様をもちまして健康も戻り、昨年十一月より職務につくことができました。いろいろご迷惑とご心配をおかけしましたことを、この場を借りて深くお詫言申し上げます。

さて、最近の地方行政は複雑多岐にわたり、常に研究と工夫が求められております。国においても「地方の時代」を唱え、ふるさと創生事業を推奨するなど、まさにアイデアと創造の時代であります。本村においても、村の特性を生かした個性あふれる村づくりを進めようと、これまで、いくつかの新規事業を手がけて参りましたが、まず「産業の活性化や村民の憩いの場など、さまざまな意義とねらいをもつふるさと公園の建設」▼村出

身者へのふるさと交流便の発行▼中学生の海外派遣▼国際化社会に対応できる人材を育成するための英語指導手招へい▼村の産業振興を図るむらづくり産業祭の開催▼環境美化をねらいとした花いっぱい運動の推進▼諸事情に活を入れるための和太鼓購入▼お年寄りを敬う心を養成するための世代間交流事業の実施などがあります。

新しい事業に取り組むことは実に勇気のいることです。しかし、結果を恐れたりしりごみばかりしていたのでは村の発展は望めません。私は、こういった新しい事業への取り組みを、村づくりの第一の柱と考えております。ことしも、農業の活性化と特産品開発の拠点となる「農産物総合加工センター」を建設するなど、新たな分野への取り組みを積極的に推進していきたいと思っております。

榛東村は観光的環境に恵まれており、その特色を生かした企業の誘致を第二の柱と考えております。幸い、多くの関係者のご尽力により、いくつかの優良企業の誘致に成功することができました。今や村の上位部は一大観光・企業ゾーンを形成し、村のイメージを大いに高めております。これらの努力は、村の収入面に反映し、これまで大変厳しい状況が続いていた財政をかなり好転させることができました。村民の心をわずらわせた新しいゴルフ場の建設も、昨年十

月着工となり、現在、工事が着々と進んでおります。

次に、本村の基幹産業である農業対策であります。その解決は国に頼っているだけでは遅々として進まない状況にあり、行政はもとより議会や農業委員会、農協、そして農家が一体となってその活性化の道を探る必要があります。私は、これを行政の第三の柱と考えております。

村内には三百に及ぶ中小企業があり、県都に隣接した村にふさわしい形態を整えております。ただそれが、村外の大型企業に押され、苦しい経営を余儀なくされておられ、私は、諸事業の推進に当たっては、村内企業の活用を優先させるなど、その活性化を第四の柱と考えております。

ところで、昨年本村が実施した事業には、ふるさと公園の建設、防災行政無線の設置、南部コミュニティセンターの敷地造成、十六区コミュニティセンターの建設、生活道や農道の改良、ほ場整備、役場庁舎の増改築、教育委員会事務局庁舎の新築などがあります。平成三年度においても、防災行政無線やほ場整備などの継続事業があり、また、南部コミュニティセンターや農産物総合加工センター、耳飾り館などの大型事業が計画されております。さらに、利根川流域下水道についても一部で工事に着手するほか、老人福祉センター建



設のための調査設計も予定しております。

ところで、道路の危険箇所の改良や公害の撲滅については、昨年の九月より広報しんとうの「村長随想」欄で述べて参りましたが、いずれも、重要でありながら先送りが続いております。

りされたり、後廻しにされておられ、こういったことの改善もまた、住みよい村づくりにつながっていくものと考えます。

私も二期目半ばとなり、国や県とも太いパイプでつながり、職員共々一丸となつて山積する難問に挑戦

し、「住みよい村」「住みたい村」を築き上げるためにまい進していく所存であります。

終わりに臨み、ことしが、みなさま方には健康で素晴らしい年となるよう、心よりご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

住民の意見や要望を 正確に把握

村議会議長
坂庭 實

新年あけましておめでとうございます。皆様にはご家族共々輝かしい新春を迎えられたことと心よりおよろこび申し上げます。

常日頃議員に對し暖かいご指導ご鞭撻を賜わり心より感謝申し上げます。

歳月の流れは早いもので、今期議会の議長に選任されて以来早くも二年になろうとしております。この間議員各位のご理解ご協力をいただき、住民の代弁者として職責を果すことができました。今期議会は委員会活動が充実し、各委員長を中心にそれぞれの委員会が執行より提案される議案や問題点、また、住民から提出される請願書や陳情書を調査し審議して、真に住民の求める施策実現のため努力してまいりました。こうした活動を通じて、今年度いくつかの事業が議会で承認をされ実現に至りました。例えば、村民に正確で正しい情報を伝えるための無線放送設備の設置や、ふるさと公園を更に充実するためにスベリ台付き歩道橋

の建設、南部コミュニティセンター用地造成、また、国際化時代に対応できる人材育成のための中学生の国際交流等の事業が実施されました。

また、来年度事業として（本年三月以降）生涯教育、社会教育の拠点として望み久しかった南部コミュニティセンターの建設、茅野遺跡の出土品を保存陳列する耳飾り館の建設、特産品開発を進めるための構造改善事業でワイン工場の建設などが計画されております。

また、こうした事業とは別に近年中学校の施設の整備を求める村民の声が強く、充分調査し対応しなければならぬと思っております。

さらに、急速に進む高齢化社会のなかで一連の老人福祉対策は避けて通ることのできない問題であり、一人暮らしや寝たきり老人を対象とした在宅福祉、あるいはデイサービス、ショートステイなどの老人福祉施策、また、こうした背景の中で毎年増えつつある老人保健の医療費（国保も含む）の対

応、村民の健康づくりの推進、生活環境整備の問題など、住民生活と直結した身近な課題が山積しております。こうした課題に取り組むためには、日常の議員活動を通じて常に村民に接し、村民の要望や意見を正確に把握して村政に反映するというのが議員に課せられた使命であると思っております。本年も皆様の期待にそうべく頑張ります。よろしくご指導ご協力をお願いいたします。

村民皆様のご多幸をご祈念申し上げます。

明けまして おめでとう
ございます
本年も よろしく
お願い申し上げます

村議会議員一同



第四回定例会村議会が、十二月十二日から二十五日まで十四日間の会期で開かれました。本定例会では平成二年度の一般会計や特別会計の補正予算のほか、条例の一部改正、村道の路線廃止・認定などが審議され、すべて原案どおり可決されました。

また、請願と陳情では、これまで継続審議となっていたものや本定例会に出されたものを含めた十二の案件について、付託された各委員会より報告がされ、それぞれの委員会の決定が本会議でも承認されました。

さらに、十七日に行われた通告制による一般質問では、五人の議員から質問が出され、熱心な質疑が交わされました。

広域農道を延長しフルーツラインに 老人福祉センター建設に調査費

一般質問紙上再現

(要約・順不同)

●二十一世紀の展望

都市計画道路を中心に道路網を整備

質問 本村の二十一世紀を展望するとき、近隣町村と提携しながら開発を進めていく必要がある。本村には広域農道が走っているが、北をさらに吾妻方面まで延ばすとともに、南については、箕郷町や榛名町を結ぶフルーツラインを設定すれば、観光的地位はより高く評価されると思う。今後の取り組みに対する考えを聞きたい。

答弁 広域農道を延長してフルーツ街道をつくらうと、すでに促進期成同盟(榛東村、箕郷町、榛名町、倉沢村で組織)を組織して県等に働きかけている。広域農道については、さらに北に延長させようと、吾妻郡東村などでも取り組

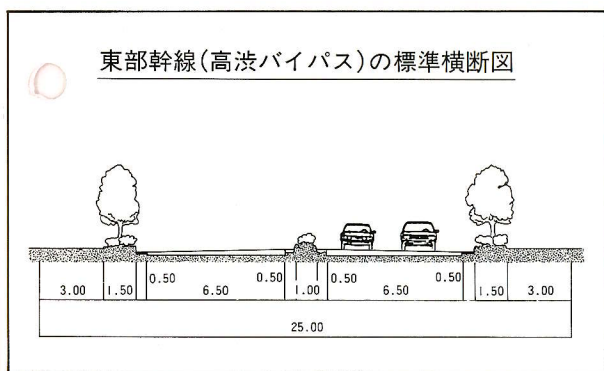
んでおり、これらの構想がすべて実現すれば将来、県道に昇格してもらえと思う。新大渡橋から本村につながる道路も早急につくりたい。今後、本村をとりまく道路整備のために関係する町村と話し合いの場を設け、積極的に推進していきたい。

質問 村の総合計画書の中で、榛東部幹線(通称高渋バイパス)が都市計画道路として位置付けられている。群馬町や高崎市では、一部ですでに用地買収が始まっていると聞く。本村地内における進展状況はどうなっているのか。

答弁 本村で村の都市計画道路として位置付けているのは東部幹線だけであり、昭和五十五年に決定された。高渋バイパスはご存じの通り、県道高崎・渋川線のバイパスとして県の事業で実施されるものであり、昭和六十年に高崎市の浜尻から群馬町の木戸際までの約六・七キロの区間が、都市計画事業と

して国から事業認可を受け、現在一部で工事が進められている。本村から吉岡村を経て渋川市に至るまでの約八キロの区間について、できるだけ早く事業認可が受けられるよう、高渋バイパス促進協議会(高崎市、群馬町、前橋市、榛東村、吉岡村、渋川市、伊香保町で組織)を通じて国に陳情を重ねているところである。

質問 本村から利根新橋を結ぶ道路の青写真はできているのか。



答弁 利根新橋の取り付け道路としては、吉岡地内で八百メートル、前橋地内で千メートルが予定されているが、いずれもまだ、都市計画道路としての認可は受けていない。本村地内の青写真はまだできていない。

質問 本村における都市計画上の線引きは、今後どのように進められるのか。

答弁 都市計画における線引きというのは、市街化区域と市街化調整区域の二つに分けることであるが、本村ではこの方法によらず住居地域や商業地域、準工業地域等を指定し、良好な環境の保全に努めたい。平成三年度に調査費を計上し、用途地域指定に向けての準備を進めていきたいと考えている。

質問 現在十区地内は宅地化が急速に進み、十二沢地区は約百戸ほどにふくれ上がっている。区長さんからも二十一区設立の要望が出ており、設立すべきだと思うが。

答弁 地元でも検討会を設けてほしい。村でも新年度からその方向

いる。

質問 いま老人福祉センターをあげたが、平成三年度ではどんなことをするのか。

答弁 平成三年度で調査研究をし、その後の年度で用地買収、設計、工事と進めていきたい。なお、デイサービス併用型が望ましいと考えている。

質問 中学校のプールが含まれていないが。

答弁 中学校のプールについてはいづれつくらなくてはならないと考えているので、財政面を考えながら検討していきたい。

●宅地開発

不正工事にはやり直し勧告

合併式処理槽義務付けへ

質問 総合計画書における土地利用で、村の南部地区は宅地化推進地区となっているが、現状においてもその通り進展している。宅地開発に際し、必ずといっていいほど下水排水が問題となるが、住宅等が完成後、宅地開発申請書の通り工事が行われたかどうか確認を行っているか。

また、申請書通りの工事が行われていなかった場合、村長には、工事をやり直させざるだけの権限があるのか。

答弁 ご指摘の通り、宅地開発に際し、ほとんどの開発場所で雑排水処理の問題が話題に上がっている。村では平成三年四月以降、合併処理槽の設置を義務付ける方向で検討を進めている。

ご質問の件であるが、工事完了後は「完了報告書」を出してもらうとともに現地確認を行っている。開発申請書の通りの工事が行われなかった場

合、「榛東村宅地開発指導要綱」の中で、村長は工事のやり直しを勧告できると規定してある。

●道路行政

買収単価を見直し

幅員は今後の検討課題

質問 道路用地を買収する際、現行の買収単価でスムーズにいったのか。現行の単価は昭和五十年に改められたもので、平方メートル当たり宅地二千円、田千三百円、畑千円、山林八百円、墓地二千円となっている。これでは、実勢価格と比べ安すぎると思うが。

答弁 近隣町村では最近引き上げを行ったようであり、これらと比べると本村の価格は安い。評価額の差もあるので、これらを考慮に入れながら建設委員会に諮ってほしい。なお、買収単価が安いからという理由で反対のケースはほとんどない。反対者は他に理由がある。

質問 今後計画されている建設事業の買収単価の状況はどうなっているのか。

答弁 南部コミセンについては坪当たり四万二千円、耳飾り館については借地、購入ともふると公園と同額である。



人口増加が著しい新井十二沢地区

に向かつて歩み出したい。

質問 今後の人口増加や企業誘致を考えると、水はとても貴重な存在である。山子田貯水池は昭和五十年代初期につくられたと思うが、あまり金のかからない水なので、水利用については積極的に行うべきだと思うが。

答弁 この貯水池の水は、管路で蛇ヶ見川と水出貯水池に放流される。ご指摘の通り水は大変貴重なものであり、有効利用を真剣に考えていきたい。

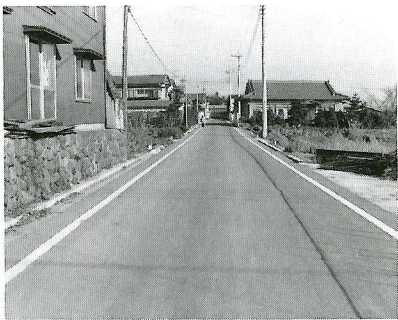
●平成三年度予算

大型の建設事業が目白押し
職員教育にも力点

質問 平成二年度予算では補助金がかットされたが、主に農業分野が顕著であった。農業は村の基幹



近年、村内では小規模分譲住宅の開発がさかに行われている。



5 m道路として改良舗装が進められている村道台・柳沢線

輦があるほか、交通量も非常に増えている。現在、道路を改良舗装する場合四割が基準であるが、村民からもっと広い幅員をという声が多く出ており、今後は五割か六割を基準にできないものか。

答弁 車の通行量が多ければ必然的に幅員も広い方がよい。基本は四割であるが、実情に即して五割や六割の道路もつくっていききたい。基本を五割か六割にするのは今後の検討課題としたい。

●広域行政

村負担金は約一億六千万円 最終処分場の再延長はなし

質問 一市町村で実施しにくいものを広域組合でやっているわけであるが、運営については、国や県からの補助金があるものの、ほとんどが加盟市町村の負担となっていて、

水池周辺に降った雨は、傾斜からも流れ込む心配はない。

防災面を含めた工事の進捗よく状況を月に一回村と県に報告することになっており、これに基づく現地確認も行っている。

●請願と陳情

採択された案件はできるだけ実施の方向で努力

質問 議会には毎年多くの陳情や請願が出され、採択されるものも数多い。採択された案件について、その後村ではどのような対応をしているのか聞きたい。

答弁 昭和六十三年四月以降二十件の陳情が採択されている。そのうち五件については、すでに実施したり現在進行中である。残りの十五件については、今後、国や県の補助事業を取り入れて実施していきたいと考えている。

陳情や請願については、議会では採択されたから即実施に移されるというわけではない。陳情が出されたものを含めた全体を見ながら優先順位をつけて逐次実施していきたい。

質問 採択されたものが即実施につながらないということだが、それでは議会が審議した意味がない。陳情というのは、住民が議会に聞

いる。事業の実施に当たっては、負担金のこともよく考えて事に当たるよう申し入れてほしい。また、小野上村内に計画されている広域組合のゴミ最終処分場の用地買収はどのような状況か。

答弁 広域組合の平成二年度予算は約二十九億円で、本村の負担金総額は一億六千六百万円にのぼっている。また、新しい清掃センターの建設費には約六十七億が見込まれている。この市町村でも財政状況は厳しいので、事業の実施や予算編成に当たっては、極力切り詰めるよう要望している。組合事業には、検討する部分やチェックしなければならぬところもたくさんある。今後共、指導・申し入れをしていきたい。

小野上村に予定されている最終処分場用地であるが、個人所有の土地のほか国有林についても了解が得られたとのことであり、本村地内の最終処分場の最々延長はあり得ない。

●役場用地

新庁舎建設は当面見送り 用地については先行取得

接的に参加できる絶好の機会であり、その結果が履行されないということは住民軽視にもつながる。採択されたものはできるだけ実施してほしい。

答弁 採択された案件についてはできるだけ実施に移したいが、すべてを即実施に移すとなると相当の予算が伴うため、やむを得ず順位をつけて実施しているしだいである。

質問 道路以外の陳情で採択されたものはどうなっているのか。

答弁 中学校のプール建設案件が未処理であるが、各種団体から出された補助金の増額や意見書の提出等はすべて実施に移している。

●史跡保護

考案者はオランダ人技師 保存して後世に

質問 八幡川上流に、日本最古と思われる石積堰堤があるが、これは、明治初期、榛名山麓の砂防事業として県が、オランダ人技師デレー氏の考案・指導のもとに築いたものであり、これまで、幾多の大雨にも耐え、立派な役目を果たしてきたすばらしいものである。

しかし現在、河床が下がるなど崩壊の危険が生じているので、早急に保存に努めてほしい。

答弁 八幡川は一級河川であり、

質問 役場庁舎は手狭ということが増改築したが、今後も事務量と職員数の増加が予測され、再度手狭となるのは必至である。そこで、新庁舎の建設目標年次を村民に知らせるとともに、候補地を早急に決定し、周囲の道路整備等を進めたらどうかと思うが。



答弁 新しい庁舎の建設には、土地代を含め約二十億円かかると試算されている。現在本村では、中学校の体育館やプールをはじめとした大型の建設事業が目白押しであり、こういったことを考えると新庁舎建設は、この先十年間は無理かと思う。現在の庁舎を増改築したのは、これらを勘案しての結果である。

●日の丸掲揚

国民は国旗として認定

国旗掲揚は世界中で実施

質問 役場や農研研修館では常時日の丸が掲揚されているが、日の丸は、戦前、戦中を通じて天皇制を鼓舞するシンボルとして利用されてきたものであり、法的に国旗として定められてはいない。また、君が代は、天皇家がいつまでも栄えるようにとの意味を持つ歌であり、これも国歌としての法的根拠はない。こういったものを村の公的機関に掲揚したり、学校行事の中で歌ったりするのはふさわしくないとと思うが。

答弁 国旗や国歌は、世界中のどの国でもあるものだ。日の丸や君が代は、歴史的、社会必然的に国旗、国歌となったものであり、尊重して掲揚したり歌ったりするのはごく当たり前のことである。現在、一部の人を除き、大多数の国民に認定されていると思う。

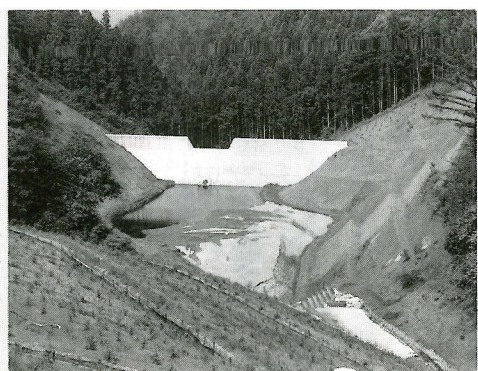
新庁舎の用地については、今後共値上がりが続くことを考えると、早急に場所を決定し購入しておく必要があると思うので、議会においても検討をお願いしたい。

●ゴルフ場開発

県の農業安全使用基準で 防災用調整池が六カ所に

質問 霞山カントリークラブの造成工事が始まったが、森林破壊や水害、農業汚染が心配される。行政は住民の安全を守る義務があるので、これらの問題に十分な対処をしてほしい。

答弁 ゴルフ場の開発に当たっては県でも指導している。県の大規模開発指導要綱では、傾斜地において五ヘクタール以上の開発を行うおうとする場合、水害を防ぐために調整池をつくることを義務付けている。霞山カントリークラブでは、これに基づき六カ所に調整池をつくることになっており、水害の心配はない。森林破壊という点だが、これは、樹木を切ると保水性が損われ、災害につながる懸念からだと思う。ある学者によれば、保水性のよいのは樹木の根より雑草類の根のほうが強いとのことである。ゴルフ場には全面に芝が張られるほか調整池もつく



霞山カントリークラブでは、調整池が六カ所につくられる。

請 願

と 陳 情

徒の健康を守るためにも必要と採択となりました。

★群馬県町村議会議員会々々長堀越保さんから出された、「北方領土早期返還を求める要望・決議」の陳情は採択となりました。

★第十区長萩原拓三さん他五人から出された、「十二沢五号線の改良舗装工事の実施を」の陳情は、農作業の利便のためにも必要と採択されました。

★北小吹奏楽部後援会長の岩田憲治さんと南小同会長の広橋久男さんから出された「平成三年度予算で、南北両小学校吹奏楽部の楽器購入に補助金を」の陳情は、教育的意義はもちろん児童の情操教育などの面からも必要と採択となりました。

★二十区代表堀博之さん他十人から出された「児童保育の実現を」の陳情は、もっと審議が必要と継続審議となりました。

(以上十二月定例会提出分)

★六月定例会に二区々長の岩田次郎さん他七人から出され、これまで継続審議となっていた「布海戸一線側の溝に溝蓋の設置を」の陳情は、安全性の面から必要と採択されました。

★九月定例会に、十九区々長の久保田朗さん他十人から出され、これまで継続審議となっていた「公共用地払い下げを」の陳情は、公共用地の有効利用の面から必要であると採択されました。

★県教職員組合北群馬支部榛東中分会代表新井芳雄さん他十八人から出された「平成三年度予算で体育館の建設ほか十一項目の実現を」の陳情は、一部主旨採択となりました。

★同支部南小分会代表戸鹿野藤吉さん他十二人から出された、「平成三年度予算で特別室用大型テレビ三台購入ほか三項目の実現を」の陳情は、一部採択となりました。

★同支部北小分会代表田村典彦さん他二十一一人から出された、「学校プールの改修他四項目の実現を」の陳情は、一部採択となりました。

★自衛隊相馬原駐屯地業務隊長より出された「榛東地区公務員宿舍建設に伴い用地取得に特別な配慮を」の陳情は、村の発展にもつながることから採択となりました。

★榛東農協組合長理事阿久沢正一さんから出された「米飯学校給食の回数増加を」の陳情は、日本人型の食事を見直し、児童生

平成二年度一般会計補正
予算（その一）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ八百十九万三千円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ三十七億八千六百七十七万五千円としました。

歳入で増えた主なものは村税の一億四千万円、国庫支出金五千四百六十万円などです。

一方、歳出で増えた主なものは消防費五千四百八十六万円（※下の補正予算紹介欄をご覧ください）、土木費二千三百九十九万円、総務費一千七百七十二万円、農林水産業費二千四百四十四万円などです。

平成二年度国民健康保険
特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ二千七百十五万七千円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ五億八千九百九十四万八千円としました。

これは医療費の増額に伴う補正です。

職員の給与に関する条例
の一部改正

人事院勧告に基づき国家公務員の給与が引き上げられましたが、村職員の給与についても、国家公務員に準じた引き上げを行うことにしました。引き上げの骨子は、給料や住居手当の引き上げ、期末手当の率の引き上げと傾斜配分の導入などです。なお、これらの改正は、四月一日にさかのぼって適用されます。

特別職の職員の給与及び
旅費支給条例の一部改正

特別職（村長、助役、収入役）に支給する期末手当の率を、職員に準じて引き上げました。

教育委員会教育長の給与
及び勤務時間等に関する
条例の一部改正

教育長に支給する期末手当の率を、特別職に準じて引き上げました。

議会議員の報酬及び費用
弁償等に関する条例の一
部改正

議会議員に支給する期末手当の率を、特別職に準じて引き上げました。

榛名興産市町村組合規約
の一部改正

組合事務所の所在を「箕郷町中央公民館内」から「箕郷町農研修館内」に改めました。

村道の廃止

十二沢三号線ほか十六路線を廃止しました。これらは土地改良事業や道路の改良に伴うものです。

村道の認定

十二沢十三号線ほか二十九路線を認定しました。これも前件同様の理由からです。

平成二年度一般会計補正
予算（その二）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ二千五百八十八万八千円を追加し、補正後の予算総額をそれぞれ三十八億八千六百七十六万三千円としました。

この補正は、村職員や特別職などの給与の引き上げに伴うもので、財政調整基金を取りくずして財源に充てました。

北方領土に関する要望決議

本議会では、政府と国会に対し「北方領土はわが国固有の領土であり、返還は長年にわたる全国国民の悲願である。日ソ両国間の真に

防災行政無線戸別受信機
の設置対象区を拡大

防災行政無線の設置事業については、国（防衛）の補助事業を受け平成元年度から三カ年度計画で進められています。

平成二年度では、みなさんの家庭に戸別受信機が設置されますが、設置対象区については当初七、八の

補正予算紹介

十二区にちびっ子広場

子どもたちの遊びの拠点となるちびっ子広場。村では全行政区につくる計画で整備を進めています。本年度、十二区地内で用地の造成をすることになりました（遊具は平成三年度以降で設置）。
なお、設置工事につきましては

大口・小口募金

（順不同・敬称略）

法人募金

一〇〇、〇〇〇円

（株）牧口工務店

三〇、〇〇〇円

千木良建設（株）高田建設（株）三俣建設（株）岩崎建設（株）湯浅組岸建設（株）南藤工業（株）（株）ジャパ

二〇、〇〇〇円

（株）羽鳥製材所 湯浅花火店（株）前橋精密工業（株）東京建設所（株）岡部組 広橋建設（株）群成建商（株）三峰工業（株）下田工設（株）

一〇、〇〇〇円

山二建設（株）（株）オプチ樹脂 榛東

葬祭センター（株）大信工業（株）日

精ゴム（株）（株）東洋フイル 日ハ

ルナグラス 清水重機工業（株）上

州神興製造業協同組合 三國コン

クリート（株）深井無線工業（株）

トロー物産（株）榛名モーターズ

（株）ポーツランド（株）帝興業 岡本物

産（株）榛東工業（株）（株）田村運送

（株）遠藤建設（株）榎本鉄工所（株）真

下開発（株）柏平グリーンランド

（株）サイトウデンキ（株）榛東村農業協

同組合（株）サンクリーニング（株）

小川織維工業（株）萩原印刷紙器製

作所（株）ユーアール（株）田中設備

（株）インテリアマンサム 榛名ビン

グスイン（株）白子 上野原生産森

林組合（株）内海ベニア商会（株）ハ

ルナ油脂商会 佐藤総業（株）浅見

水道（株）榛名総業（株）（株）サンレジ

ン（株）松岡工業所（株）大丸工芸

（株）榛東運輸（株）群銀榛東代理店

（株）トゾクリーニング（株）中華大

榛（株）小山建築工業（株）マルコー

商事 真塩電気（株）（株）吉沢工業

岡部建材工業（株）（株）萩原産業 阿

久津電気（株）群馬モールド（株）富

士レビオ（株）新井養鶏場（株）北

榛自動車整備工場（株）一倉商店

（株）南通信工業（株）相馬園（株）とみ

つね（株）富沢石油物産部（株）一倉

製作所（株）天田商店（株）新東 光

電気（株）榛東工場（株）SS清水モ

タース 久仁精機（株）（株）ハッスル

フード（株）大山養鶏場（株）下田農

機具商会

五、〇〇〇円

日新石油（株）（株）小林輪店（株）小林

水道工事店（株）金井商店（株）柴本

商店（株）大沢商店（株）サンケイ電

子製作所 高橋建設（株）榎原機械

（株）（株）牧口エンジニアリング 松

栄産業（株）ビックベル（株）（株）ユ

ニック（株）新富（株）富沢興業（株）

大富電子（株）岡本重機溶接工業

（株）伊与久建材

三、〇〇〇円

（株）牧口鉄工所 安全基材（株）

個人募金

一一〇、〇〇〇円

尾高三郎

三〇、〇〇〇円

真塩高次

二〇、〇〇〇円

一〇、〇〇〇円

善養寺恵一 善養寺登志江 千木

良真澄 岩田国夫 遠藤工務店

竹内畜産食肉部 小林忠治 岩田

忠次 星野静枝 星野 力 星野

肇 民宿しおざわ 牧口得二 狩

野二郎 菊地徳治 森田恵美子

田中善作・愛子 焼肉なるみ 小

川晃勝 草間秀雄 松岡福雄 浅

見武子 茂田明雄 真下光弘 立

見宇一郎 食事処大川 ユアサ薬

品 KAZの店 萩原工業 阿久

沢茂雄 福田元二 千木良正雄

小池末広 阿久沢正一 小林 肇

鎌田忠治 野口 進 一倉 登

内海電気製作所 富沢国幹 富沢

源吉 細野専一 加藤モータース

小川一好 小川 博 宿原一郎

田島陽平 一倉信重 リカー&

フードすぎた 早川 寿 青山敦

俊 五、〇〇〇円

竹内孝信 森田 晃 高野辺 明

萩原綿ふとん店 高橋繁雄 加藤

接骨院 岡田屋食堂 榛名ホンダ

湯浅昭子

高橋 俊 斉藤伝一 高橋モ

タース 小山ストアー 中村政高

白井和興 富沢照行 阿久沢幸雄

市川文男 小池清美 阿久沢えい

かどや建具店 藤井クリーニング

下田 清

四、〇〇〇円

ミートショップセキザワ

三、〇〇〇円

湯浅好男 中村貞男 浅見芳太郎

小山隆弘 早坂道子 根岸イシエ

小山 浩 大塚トシ子 つつじヶ

岡電気

職域・学校・その他

自衛隊 一四五、五〇〇円

前橋精密従業員一同一〇、〇五〇円

役場職員一同 一三、二四九円

北小児童会 二七、〇八五円

役場窓口募金箱 一、一四二円

村議会議員一同 四〇、〇〇〇円

大口・小口募金計

二三五万四、〇二六円

区	戸別募金(赤い羽根)	歳末助け合い募金
1	56,500円	46,300円
2	38,800円	28,500円
3	70,800円	54,000円
4	36,500円	28,900円
5	34,400円	25,800円
6	40,000円	30,400円
7	81,750円	62,700円
8	44,800円	33,100円
9	80,400円	80,400円
10	97,200円	73,100円
11	66,400円	51,477円
12	37,200円	28,700円
13	46,400円	34,800円
14	33,800円	26,600円
15	42,000円	35,000円
16	42,400円	32,800円
17	32,900円	23,700円
18	39,200円	29,300円
19	38,400円	29,300円
20	102,400円	77,200円
その他		120,300円
計	1,063,000円	952,377円

その他の内訳:吉岡・榛東ライオンズクラブ 50,000円
駐屯地陸曹会 50,000円 宮室の里 10,300円 婦人会 10,000円

成人病に気をつけて

2月1日から31日までは成人病予防月間です。成人病は、中年になって初めて問題となるものではありません。その原因は思いもかけない若い時代につくられるものです。ですから、まったく関係がないように見える若いうちから大いに関心を持ち、気をつけなければなりません。今回は、脳卒中の大きな原因である高血圧を、減塩によって克服した人の体験談をとりあげました。皆さんも、成人病予防にもっと関心をもってください。

ある日私におきた出来事

四区 三俣トシ子さん

(主婦六十歳)

十数年前のある寒い寒い冬の降る晩のことでした。父が「あったかいお芋が食べたい」と言うので、お勝手で煮ていました。父に「まだか」と言われ、私は「もう少しよ」と答えました。ところが、その言葉がどもついていたらしいのです。主人はびっくりして私を見ました。そして、私の後ろ姿はちよつと体を斜めにして足をずつていたそうです。主人があわてて飛んできて、「話し方がおかしいぞ。どうしたんだ」と大さわぎになりました。

た。すぐにかかりつけの病院へ行き、血圧を測ったところ、上が二二〇もありました。先生も「今夜は家に帰すわけには行かない」と言って、一晩病院へ泊まりました。

その後、十年ほど通院を続け、血圧を下げる薬を飲んでいました。そんな時、村の食生活改善推進員にならなかつたという話があり、自分の為にもなるので引き受けることにしました。食生活改善推進員になり、食生活について勉強して行く中で、食塩のとり過ぎが高血圧にはよくないことを知りました。それ以来、毎日の食事の中で塩分を減らしたところ、血圧がしだいに下がってきました。病院では、「血圧が下がってきたので薬を飲むのは様子をみよう」と、しばらく休むことになりました。

今では、料理をするときはいつも「味」が頭にあります。みそ汁は一日一杯、うどんの汁は全部飲まないで残すのがあたりまえになりました。煮物も味付けを薄くして、にんじんやじゃがいもをはじめ、それぞれの野菜の味を生かして食べるようにしています。嫁もこのごろは、とてもうす味にしてくれます。しかし、長男だけは「いくら何でも薄すぎるよ」と言います。そんな時、私と嫁は顔を見合わせて笑っています。今では、血圧も上が一四〇の下が九〇になりました。

食生活改善推進員になり、減塩の大切さを知って本当に良かったと思います。今は、コレステロールが少し多すぎるので、魚を食べるように気をつけています。

自分の体は自分でしっかりと守り、この良い世の中を楽しく長生きしたいと思っています。

おめでとう

おくやみ

○お誕生おめでとうございます

- 15区 樋口 良ちゃん (薫さん長男) 10月19日生
- 17区 池田 桐子ちゃん (慶幸さん三女) 10月26日生
- 19区 後閑 祐輝ちゃん (勝哉さん長男) 10月27日生
- 3区 星野 健ちゃん (昇さん長男) 10月29日生
- 11区 中島 直哉ちゃん (正人さん二男) 10月29日生
- 3区 星野 直道ちゃん (正信さん長男) 11月3日生
- 5区 小谷野 美穂ちゃん (信彦さん長女) 11月4日生
- 16区 小川 直純ちゃん (豊利さん長男) 11月5日生
- 17区 阿久沢 雄斗ちゃん (貞雄さん二男) 11月6日生
- 5区 牧口 裕子ちゃん (剛さん長女) 11月8日生

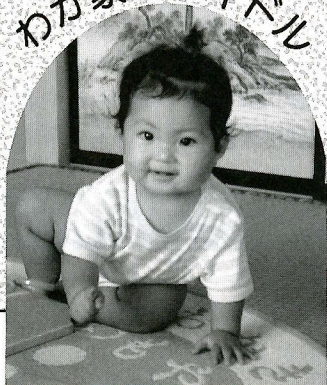
人口と世帯

(12月1日現在)

総人口 11,612人(+12)
 (男 6,034人(+7)
 女 5,578人(+5)
 世帯数 3,391戸(+4)
 ()は対前月

- 16区 石坂 愛ちゃん (三雄さん長女) 11月12日生
- 20区 黒木 惇志ちゃん (正人さん長男) 11月19日生
- 3区 星野 恵理香ちゃん (勇治さん三女) 11月21日生
- おくやみ申し上げます
- 1区 星野 喜作さん 87歳
- 7区 根本 杉次郎さん 73歳
- 9区 近藤 勝江さん 65歳
- 10区 岩崎 キクさん 87歳
- 20区 八巻 武明さん 55歳

わが家のアイドル



19区 久保田佳苗ちゃん
 (勲・めぐみさんの長女1歳4ヵ月)

「早くお兄ちゃんと一緒に走り回れるようになりたいネ。いつでも笑顔忘れないでネ!!」

係では、わが家のアイドルを募集しています。対象は生後6ヵ月から1歳半までです。写真のうらに赤ちゃんと同親の名前、親の願いを書いて、企画広報課(住所は表紙に出ています)まで送ってください。なお、写真がない場合は、撮影にうかがいますので、遠慮なくお申し出ください。☎54-2211

こちら編集室です

新年あけましておめでとうございます。▼新年号では、六人の方にここの抱負や村づくりのアドバイスを伺いました。ご協力ありがとうございました。▼広報紙の役目のひとつに、行政と住民との信頼関係を築くことがあります。これは、みなさんの声を広く聴いて行政に反映させたり、村づくりを進める中で問題点を提起し、みなさんと一緒に考えて考え取り組んでいくことだと思えますが、広報紙は、そのパイプ役と言えます。こういった紙面づくりのために、こしもみなさんのところへ取材におじゃますることがあると思いますが、その節はよろしくお願いいたします。また、取材時以外にもみなさんの声をぜひお寄せください。みなさんの声は村づくりの栄養源です。▼一年の計は元旦にありといいますが、みなさんはどんな計画を立てられましたか? 迷広報マンは①取材時間を守る②誤字脱字をなくす③原稿締め切り日を守るを目標にたてました(ウー)ン、どれも簡単そうで難しいことばかり。でも実行しなくてはなりません。▼本年も広報しんとうをよろしくお願ひ申し上げます。(早)